



AF-fcpeに皆様の一票を

様々な環境にあるすべての生徒を受入れ、フランス公教育の精神を尊び、
日本に、そして世界に開かれた東京フランス国際学園とともに
東京フランス国際学園は歴史的に重要な時期にあります。AF-fcpe 家族（保護者）の会は、その活動
を基に、LFIT の特性確立に貢献し、新しくそして現実的に即した提案をするために全リセ関
係者ととともに全力を挙げて行動します。

English

Français

www.familles-lycee-tokyo.com

AF-fcpe 今年度 (2012-2013) の活動目標

日本に、そして世界に開かれたリセの実現に向けて

- 初等部では、集団の孤立化を招き生徒間の交流を妨げる選抜コースよりも、言語教育を見守り、[バイリンガルセクション](#)（日本語と英語）設置を支持します。
- 中・高等部では、ヨーロッパ言語共通参照枠（CECR）の日本語[C1レベル](#)（上級～ネイティブ）の生徒が日本で教育受けることを可能にします。
- ポスト・バカロレア課程（高校卒業後の教育）を展開します。
- 東京以外に住む保護者の子供たちの受け入れを要求します。
- リセ周辺にある学校と他のインターナショナルスクールとの友好関係を構築します。
- 進路相談会（Salon étudiant du LFIT）に参加します。
- 全保護者代表とともに協力性、及び深い理解力をもって活動します。

皆様に利用可能なリセの実現に向けて

- 学費をいっさい値上げすることなく、初等部と中・高等部が同敷地内に再編成される際の経費を実現し、リセが[財政的な安定](#)を得られることを支援します。
- 2013年に予定されている学費値上げの据置き（2012年10月理事会Conseil d'Administrationでの活動）、及び現在の財政状態とPEC（高等部教育費無償システム）廃止を考察します。
- [奨学金システム](#)を公平にし、さらに多くの家庭にとって手の届くものにします。
- 全家族に受入れ可能な経済状況のもとで、bibliothèque familialeを再開します。
- LFITにおける、développement durable（環境維持開発）を促進します。
- 本会員には、すでに（欧明社書店における）書籍・教材費削減を可能にしました。

AF-fcpe 昨年度 (2011~2012) の成果

教育方針

- LFITにおける言語教育再構築活動に参加しました。すなわち、初等部での言語教育：中等部に英語バイリンガルクラスを創設する準備、日本語のOIB（Option Internationale du Baccalauréat）に向けた中等部における最適な準備。英語のOIB創設も要請しました。
- 全員に利用可能なOrientation（進路情報、進路相談）を促進、及び職業フォーラム（Carrefour des Métiers）に参加しました。

支払い可能な費用にするために

- フランス政府に対し、第二期commission des boursesにおいて該当する家庭の書類審査で、廃止されたPEC予算を奨学金予算に再割り付けするよう働きかけました。
- 給食費削減を支援しました。
- 東京を訪問したフランス国会議員への積極的なロビー活動をしました。

AF-fcpe の日常的な活動

- LFITにおけるすべての機関：学校運営評議会（conseil d'établissement）、幼児初等教育科 学校管理評議会（conseil d'école）、理事会（conseil d'administration）...で保護者皆様の意見を代弁し、正式で正確な会議録を作成します。
- fcpeのCommission Nationale des Boursesへの参加に関連して、本会はCommission Locale des Boursesので正当な権利を持つメンバーとして席があります。
- ホスト国に溶け込み、家族を受け入れ、交流を図ります。
- 外国語教育と保健衛生教育を支持した活動、食品の安全性と給食費に留意した活動をします。
- Les amis du Tohoku（東北の友の会）参加を通じ、日本のボランティアと東北大震災被災者を支援します。



両親一人ずつに選挙権があります。

子供たちの未来のために AF-fcpe にぜひご投票ください。

フランス国際学園 家族の会 <http://www.familles-lycee-tokyo.com>